

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	6. 美術館企画展事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	24,860	実施計画	第3章	地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	83,009
							基本施策4	文化・芸術振興	0
									27,310
									26,374
							施策2	芸術文化の普及を推進します	29,325
								0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,765	
本年度当初査定額	2,764	16,181

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入					一般財源
本年度当初要求額	3,325	1,440					△4,765
本年度当初査定額	1,830	934					13,417

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ①企画展3件を開催する。 ②安西水丸展（幼少期を母の生地の子葉で過ごしたイラストレーターを紹介） ③清原啓子展（千葉県出身の版画家・深沢幸雄に師事した夭折の版画家を紹介） ④小村雪岱展（旧佐倉藩士の家系を継いだ挿絵画家の生誕135年を記念して紹介）</p>	<p>(事業の目的) 市民が美術に親しみ、教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。</p>	<p>(事業の効果) ①幅広い分野の展覧会を開催し、来館者の増加を図ります。 ②様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ①企画展は、計画・準備に2年以上かかり、さらに巡回展では、複数の美術館との連携が不可欠です。 ②新型コロナウイルス感染症拡大を契機に、展覧会企画の契約においては、これまで以上の丁寧な協議が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ①佐倉図書館等複合施設の令和5年3月開館予定に鑑み、イラストや挿絵・装幀など、本に関わる内容の展覧会を開催する。 ②佐倉図書館と連携し、相乗効果で集客力を向上させます。</p>	<p>(見積についての特記事項) ①展覧会企画等では契約相手が特定されます。 ②「清原啓子展」への支援の導入を図ります。 ③エッセンバツハ光学ジャパンより拡大ルーペの無償貸出を受け予定です。 ④公益財団法人花王芸術科学財団の支援を申請しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	3,673	3,816	△143
07	150	50	100
08	358	364	△6
10	2,910	1,820	1,090
11	2,703	1,210	1,493
12	6,387	11,721	△5,334

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	15	01	08	04	14	00	美術館観覧料	3,325	1,830	2,269	△439
	22	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	1,440	934	1,207	△273
	差引一般財源							△4,765	13,417	△3,476	16,893